

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 新居浜市立多喜浜小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒792-0893
愛媛県新居浜市多喜浜五丁目7番34号

E-mail thme-ad@esnet.ed.jp

Website <http://takihamae.esnet.ed.jp/cms/>

児童生徒数 男子 88名 女子 64名 合計 152名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

1 テーマ（主題） 「多喜浜塩田を未来に伝える、ふるさと学習」

2 主な活動内容について

（ねらい）

- ・ 多喜浜塩田の学習を通して、地域への誇りをもち地域の一員としての自覚を育てる。
- ・ 地域の人と関わりながら、問題を解決する力やコミュニケーション能力を育成する。

（活動の実際）

1年 ビッグ塩田かるたをしよう

1年生は、先輩方が作った塩田かるたが大好きである。生活科の時間に体育館でビッグ塩田かるたをした。自分の体くらいの大きい絵札を持ち上げて「取りましたー！」と元気な声が響いた。子どもたちは、塩田かるたを通して、多喜浜のよさを感じることができた。



塩田かるたの様子

2年 まち探検に出かけよう

2年生は、生活科の時間に多喜浜のまち探検をした。多喜浜公民館では、たくさんの道具や写真に驚いていた。塩田の資料を見学したり、公民館の方にたくさんの質問をしたりと、この探検を通して、多喜浜塩田の歴史に触れることができた。



まち探検の様子

3年 塩はかせになろう

塩についてのブックトークを学校図書館支援員の先生にいただいた。子どもたちは、塩の話や塩の実験を通して、大変興味をもった。その後、自分の興味をもったことを、図書の本などを活用し、より深く調べることができた。子どもたちは、塩のひみつをたくさん見つけることができた。



授業の様子

4年 塩田すごろくを作ろう

4年生は、今年度学んだことをもとに、塩田すごろくを作った。「低学年の人たちにも、楽しく塩田のことを学んでほしい」という願いがこめられている。また、地域の方から教えていただいた「かしょい」（厳しい塩田作業の中から生まれた言葉で、加勢する、助け合うという意味）に感動し、その精神文化を大切にしていこうと、標語等にも取り入れた。



4年生が作った塩田すごろく

5年 目指せ！塩田マイスター

毎年、多喜浜地区以外での塩づくりの見学へ出かけている。今年度は、11月に「伯方の塩工場」へ行った。ソルティー多喜浜を見慣れている子どもたちにとって、原寸大の枝条架は迫力満点であった。こんなにすごいものが自分たちの地域にあったのだとい

う驚きと誇らしさを再確認した。また、見学コーナーでは現在の塩ができるまでの工程をじっくりと見て学び、技術の発展の素晴らしさも感じる事ができた。



見学の様子

6年 ともに生きる ～ふるさと多喜浜～
「ふるさと多喜浜のよさをより多くの人に伝えていきたい・・・。そのために、何が出来るだろう。」と考え、これまで学習してきたことを、パンフレット・新聞・絵本などにまとめた。工夫をこらした、小学生らしい作品が多く出来上がった。多喜浜小学校の「塩の学習館」において、展示し、いつでも見えるようにしている。



6年生が作った
パンフレット

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

)